

パッチギ！ LOVE&PEACE (2007)

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 127分

初公開日 2007/05/19

公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

生きぬくんだ、
どんなことが
あっても。

【解説】

舞台を1968年の京都から74年の東京へ移し、親子三代に渡り苦難を乗り越えて生き抜く一家を清々しく描く、井筒和幸監督の大ヒット青春ドラマ「パッチギ！」の続編。愛する息子の病気を治そうと奔走するアンソンとその妹キョンジャを中心に、彼らを取り巻く笑いと涙の人間模様を感動的に綴る。キャストは前作から一新、主演は新たに「零 ゼロ」の井坂俊哉と「穴」の中村ゆりが務める。共演に西島秀俊と藤井隆。

1974年、アンソンは、病気を患った息子チャンスのために京都から東京へ引っ越してきた。そしてある日、駅のホームで因縁のライバル近藤と大乱闘しているところを気のいい国鉄職員の佐藤に助けられ、以来家族ぐるみで親しくなっていく。一方、芸能プロダクションからスカウトを受けた妹のキョンジャは、狭い世界を飛び出したいという思いとチャンスの治療費を稼ぐために芸能界入りを決意、やがて先輩俳優の野村と出会う。だがそんな中、チャンスの病気が次第に悪化、日本では助かる見込みがないことを知らされる…。

【クレジット】

監督	井筒和幸
製作	李鳳宇 河合洋 キム・ウテク 西垣慎一郎 川崎代治 千葉龍平 富木田道臣
エグゼクティブプロデューサー	李鳳宇
プロデューサー	禰映
ラインプロデューサー	杉原奈実
脚本	羽原大介 井筒和幸
CGIプロデューサー	坂美佐子
CGIディレクター	太田垣香織
撮影	山本英夫
美術	山下修侍

衣裳	星野和美		
	塚本志穂		
編集	富田伸子		
音響効果	北田雅也		
音楽	加藤和彦		
照明	小野晃		
録音	白取貢		
装飾	中澤正英		
スクリプター	国米美子		
擬斗	秋永政之		
	佐藤幹		
ガンエフェクト	ビル横山		
助監督	武正晴		
出演	井坂俊哉		李安成（アンソン）
	中村ゆり		李慶子（キョンジャ）
	西島秀俊		野村健作
	藤井隆		佐藤政之
	風間杜夫		ビョンチャン
	キムラ緑子	Kimura Midoriko	兄妹の母
	手塚理美		キョンスン
	キム・ウンス		高泰玉（テオ）
	今井悠貴		李燦秀（チャンス）
	米倉斉加年		枝川の長老
	馬淵晴子		ホルモン屋のおばさん
	村田雄浩		朝鮮将棋のおじさん
	ラサール石井	Lasarl Ishii	三浦プロデューサー
	杉本哲太	Tetta Sugimoto	「太平洋のサムライ」監督
	鷹赤兒		石橋中将役の大物俳優
	でんでん		ライトエージェンシー社長
	寺島進		イカ釣り船の船長
	国生さゆり		お志摩
	田口浩正		南プロデューサー
	すほうれいこ		なおみ
	宮川大輔		水中運動会のAD
	山本浩司		ライトエージェンシー松井
	松尾貴史		ギャグ好きのおじさん
	清水優		ヨンギ
	桐谷健太		国土館応援団団長の近藤
	栗野史浩		応援団の金閣
	土平ドンペイ		応援団の金閣
	田中要次		先輩運転士
	徳山昌守		朝高生の番長
	浜田学		錦宏次郎
	菅原大吉		舞台挨拶の司会者
	堀江慶		サード助監督

長原成樹
田中哲司
日向丈
愛染恭子
木下ほうか
金田敦
並樹史朗
竹下明子
鎌田愛
吉田千晃
久ヶ沢徹
川村亜紀
松永京子
ソン・チャンウィ
ちすん
パク・ソヒ
新屋英子
中村有志
温水洋一
木村祐一

ブローカーの男
取調官
刑事
スナックのママ
ヤクザ俳優
時代劇の監督
倉田プロデューサー
佐藤の母
佐藤の妹
三浦プロデューサーの秘書
水中運動会の司会
水中運動会の司会
チャンスの母（写真）
父ジンソン
若い海女
金村伍長
故買屋の女店主
宇野重吉
マスター
漁船の船長